

## 岐阜県中部山岳国立公園エリアの活性化プログラム提案募集要項

中部山岳国立公園は雄大な山岳景観、高山植物などの貴重な自然や豊富な温泉といった豊かな自然環境に恵まれた国内屈指の山岳観光地で、多くの来訪者が訪れています。

しかし、近年は来訪者の減少が続いており、地域の活力の低下とともに、地域住民と行政の連携による自然環境や景観の保全活動が困難になることが懸念されていることから、中部山岳国立公園及びその周辺地域の活性化による持続可能な地域づくりを進める必要があります。

こうしたことから、岐阜県中部山岳国立公園エリアの魅力を広く周知し、観光誘客や自然保護意識の醸成に繋げることを目的に、該当エリアの活性化プログラムの提案を募集します。なお、提案のあった活性化プログラムは、飛騨高山大学連携センターが主催する第3回飛騨高山学会で発表していただきます。

### 1. 募集対象者

地元小学生・中学生・高校生、全国の大学生（大学）・企業 6組程度

※地元小・中・高校生と大学生（大学）の連携、地元小・中・高校生と企業の連携による団体参加も可能です。

※応募者が多数の場合、選考を行うことがあります。

### 2. 活性化プログラム提案の内容（例）

#### （1）大学生（大学）

- 改築が行われる飛騨・北アルプス自然文化センター(平湯ビジターセンター)の活用策
- 自然体験プログラム、エコツーリズム、ヘルスツーリズム等の開発
- 高山市街地、上高地などとの周遊性向上（ハード、ソフト）に関する調査研究
- 地域の特産品を活用した新商品の開発
- 超小型EV、自転車サイクルルートの開発や利用者増加に向けた調査研究
- ポスター、チラシ、プロモーション動画、自転車ステッカーデザイン等の作製
- 街並み景観改善についての調査研究
- 若者の旅行行動（どうやって旅行先を決め、どういったツールを使って旅行の予約をするのかなど）に関する調査研究
- 若者、女性、親子連れの心をつかむ情報発信、宣伝の戦略、SNSの使い方
- 外国人旅行者の心をつかむ情報発信、宣伝の戦略
- 外国人旅行者のマナー向上に関する調査研究 など

#### （2）企業

- 登山グッズ、ノベルティの開発
- 異業種とコラボしたツアー商品等の開発
- 地元小・中・高校生が行う本事業の活動サポート など

### 3. 発表会（第3回飛騨高山学会）

期 日：令和3年12月4日(土)、5日(日)

時 間：両日とも午後1時30分～午後5時30分（予定）

会 場：岐阜県高山市千島町900-1

飛騨・世界生活文化センター 飛騨コンベンションホール

発表方法：

- 発表時間（質疑応答含む）は1組あたり20分程度とします。
- 原則としてパワーポイントで作成したプレゼンデータを用いて日本語で発表していただきます。
- 発表の様子はインターネットでのライブ配信を行う予定です。
- パワーポイントで作成したプレゼンデータとは別に、学会冊子に掲載するための予稿（A4サイズ2ページ、ワードの指定フォーマット、飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能）を作成していただきます。
- 会場にお越しいただくことが難しい場合などは、オンライン会議システム（Zoom）によるリモート発表も可能といたします。

※発表会までに提案（成果品）を完成していただく事が原則ですが、活性化プログラムの内容により、発表会までに完成することが難しい場合は、中間発表とすることも可能です。なお、この場合でも、最終提案（成果品）は令和4年2月28日までに提出していただきます。

### 4. 参加者への謝礼（大学・企業関係者）

#### （1）活性化プログラムの提案に対する交通費及び謝礼

- ・現地調査に伴う交通費（宿泊費は除く）として、人数にかかわらず1組あたり5万円（所得税源泉徴収後）を上限として実際にかかった費用をお支払いいたします。（合理的な経路及び方法での費用に限ります。）
- ・実際にかかった費用が5万円を超過した場合は、参加者でご負担ください。
- ・調査研究費として、人数にかかわらず1組あたり5万円（所得税源泉徴収前）を定額でお支払いいたします。

#### （2）飛騨高山学会での発表に対する謝礼

- ・会場発表の場合は、人数にかかわらず1組あたり3万円（所得税源泉徴収後）をお支払いいたします。なお、会場までの交通費及び宿泊費等は発表者でご負担ください。
- ・リモート発表の場合は、人数にかかわらず1組あたり1万円（所得税源泉徴収後）をお支払いいたします。

## 5. エントリー方法

別紙「岐阜県中部山岳国立公園エリアの活性化プログラム提案応募シート」(飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能)に必要な事項を記入し、**令和3年7月30日(金)**までにご提出ください。

【提出先】 一般財団法人飛騨高山大学連携センター (担当：松井)

〒506-0032 岐阜県高山市千島町 900 番地 1 (飛騨・世界生活文化センター内)

TEL : 0577-57-5366 FAX : 0577-57-5377

E-mail : hidatakayama@renkei-center.jp

## 6. その他

### (1) 調査研究に関する支援

参加者には、必要に応じ活性化プログラムの提案(調査研究)に関する資料の提供、取材を希望する関係者への取り次ぎなどの支援を行います。

### (2) 成果品の提供

ご提案いただいた活性化プログラムは、岐阜県中部山岳国立公園エリアの魅力を広く周知する活動、観光誘客や自然保護意識の醸成に繋げる活動に活用させていただくため、以下の成果品のご提供をお願いします。

① 発表する資料及びその資料に添付する今回撮影した写真や動画(加工・編集したものを含む)の電子データ(成果品が電子データでない場合はご相談させていただきます。)

② 上記電子データの使用权(二次使用に関する権利)

以上の成果品は、飛騨高山大学連携センターから岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会に提供させていただきます。